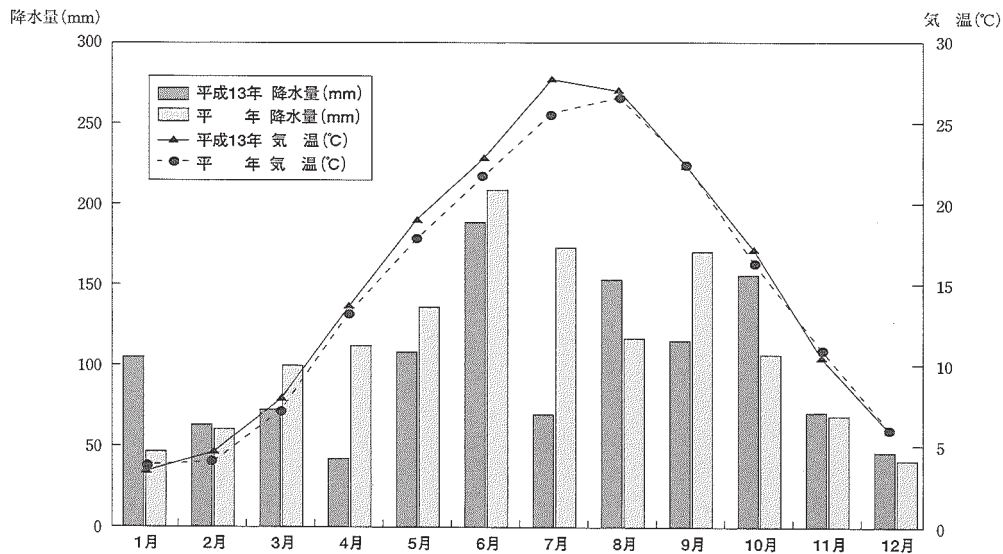


気 象

奈良市の月別平均気温と月間降水量 (平成13年値と平年値)



(注) 平年値とは1971年から2000年の平均
資料：奈良地方気象台

気 象

概 況	33
奈良市の月別気象	35
県内各地の気象	35
奈良県で感じた主な地震	36

概 況

[平成13年の気象の特徴]

- ・冬の気温は平年並で、1月は多雨。
- ・春は気温の変動が大きく、小雨。
- ・特に、4月が小雨・多照で5月は高温。
- ・梅雨入り・梅雨明けは平年並で、梅雨期間は小雨。

[月別の気象概況]

- 1月：上旬の中頃と中旬は、冬型の気圧配置や移動性高気圧の圏内となって晴れの日も多かったが、気温は寒気が流入してかなり低くなった。その他の日は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、気温は寒暖を繰り返して平年並に経過した。
- 2月：上旬は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、気温は平年並に経過した。中旬は、中頃までは冬型の気圧配置となって寒気が流入したが、半ば過ぎからは暖かい移動性高気圧に覆われて、気温は平年並となった。下旬は、天気は周期的に変化したが、旬の前半に暖かい日本の南海上の高気圧の圏内となって、気温は高くなった。
- 3月：上旬の半ば過ぎまでは、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、気温は平年並に経過した。上旬の終わり頃から中旬の初め頃にかけては、冬型の気圧配置が続いて寒気が南下し、気温は低くなった。中旬の中頃から下旬の中頃までは、暖かい移動性高気圧の圏内となって晴れた日が多く、気温はかなり高くなった。下旬の半ば過ぎからは、低気圧の通過後に冬型の気圧配置となって、気温は平年並に戻った。なお、10日は近

- ・夏の高温。
- ・特に、7月は高温・小雨・多照。
- ・8月の多雨（動きの遅い台風第11号の影響）。
- ・秋の気温の変動が大きく、9月が小雨で10月は多雨。

畿地方に「春一番」が吹いた。また、26日には桜（ソメイヨシノ）が開花（平年より6日早く、昨年より10日早い）した。

- 4月：上旬と中旬は、それぞれ旬の初め頃に寒冷前線が通過して一時気温が低くなった日もあったが、概ね日本の東や南海上に中心を持つ暖かい高気圧の圏内となって晴れた日が多く、気温は高く経過した。下旬は、天気は短い周期で変化し、日本の南海上の低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなり、気温はかなり低くなった。
- 5月：全般に、気温はかなり高く経過した。上旬は、冷涼なオホーツク海の高気圧の圏内から暖かい東シナ海の高気圧の圏内へ変わったが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。中旬は、移動性高気圧や日本の東海上の暖かい高気圧の圏内となって、晴れた日が多かった。下旬は、暖かい日本の南海上の高気圧の圏内となって晴れた旬の中頃を除き、前線や低気圧の影響で雨や曇りの日が多くなった。なお、20日は、日最高気温が30.4℃となり、今年初めての真夏日となった。
- 6月：次第に梅雨型の気圧配置となって、5日頃に近畿地方

は梅雨入り（平年6月6日頃、昨年6月9日頃）した。しかし、上旬や中旬の中頃と中旬の終わり頃から下旬の初めにかけて梅雨前線の活動が一時活発化した他は、日本海や日本の南海上の高気圧の圏内となって晴れて気温が上昇し、梅雨の中休みとなった日も多かった。

7月：全般に、梅雨型の気圧配置は長続きせず概ね夏型の気圧配置となって、気温はかなり高く経過した。上旬の前半は、日本の南海上の高気圧の圏内で晴れの日が続いた。上旬の後半以降は、梅雨前線や上空の寒気の影響で一時ぐずついた天気となったが、次第に太平洋高気圧の圏内となって19日頃に梅雨明け（当初梅雨明け発表時期は7月14日頃であったが、事後検討の結果7月19日頃となる。平年7月19日頃、昨年7月18日頃）した。梅雨明け後は、下旬の中頃に台風等の影響で大気の状態が不安定となり変わりやすい天気となった他は、太平洋高気圧の圏内となって晴れて気温が上昇した。

8月：中旬の半ば過ぎまでは、主に上旬の後半頃に大気の状態が不安定となって天気がぐずついた他は、概ね太平洋高気圧の圏内で気温は高く経過した。中旬の終わり頃から下旬の初めにかけては、和歌山県南部に上陸して比較的遅い速度で本州の南岸沿いを東進した台風第11号の影響で、県南東部を中心に大雨が降った。台風の通過後は、次第に天気が周期的に変化し、上空の寒気の影響で気温は低くなった。

9月：上旬は、前線や東海沖を北東進した台風の影響で、曇りや雨の日が多かった。中旬は、旬の中頃までは前線の影響で一時天気がぐずついたが、その他は高気圧の圏内で晴れの日が多く、南海上から暖気が流入して気

温が高くなった。下旬は、上空の寒気の影響で気温が低くなったが、旬の終わりに低気圧等の影響で雨が降った他は、概ね高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

10月：全般に、天気は周期的に変化し、南海上から暖気が流入して気温は高く経過した。上旬は、旬の初めと終わりに活発な前線や低気圧が通過して降水量が多くなり、曇りや雨の日が多かった。中旬は、旬の半ば過ぎ頃に台風や秋雨前線の影響で雨が降った他は、移動性高気圧の圏内となって晴れの日が多くなった。下旬は、旬の初め頃と半ば過ぎに低気圧や前線の影響で雨が降った他は、移動性高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

11月：上旬は、天気は短い周期で変化して低気圧や寒気の影響で曇りや雨の日が多かったが、気温は寒暖を繰り返して平年並に経過した。中旬は、大陸から高気圧が張り出して晴れの日が多かったが、寒気が南下して気温は低くなった。下旬は、暖かい移動性高気圧に覆われ晴れの日が続く、一時冬型の気圧配置となった旬の半ば過ぎを除き、気温は高く経過した。なお、6日には近畿地方に「木枯らし1号」（昨年より35日早い）が吹き、15日に初霜（平年より6日遅く、昨年より9日早い）を観測した。

12月：上旬の中頃までと中旬の初め頃や下旬の後半は、暖かい移動性高気圧に覆われたり低気圧等の影響で南海上から暖かい空気が流入し、気温は高くなった。その他の日は、冬型の気圧配置の日が多く、気温は低く経過した。なお、8日に初氷（平年より14日遅く、昨年より9日遅い）、24日には初雪（平年より5日遅く、昨年より12日遅い）を観測した。

奈良市の月別気象

年月別	気 温 °C			湿 度 %	降 水 量 mm		風 速 m/s	
	日 平 均	日最高平均	日最低平均	平 均	年 (月) 量	最大1時間量	平 均	最大瞬間
平成10年	16.0	21.1	11.6	74	1,693.0	32.5	1.4	37.6
11	15.3	20.8	10.6	71	1,390.5	75.0	1.4	22.8
12	15.1	20.7	10.4	73	1,319.5	79.0	1.4	20.6
13	15.1	20.7	10.4	71	1,189.0	35.5	1.4	23.1
13年1月	3.4	7.5	-0.2	69	105.0	8.0	1.9)	15.8
2	4.6	9.8	0.0	70	63.0	5.5	1.5	13.1
3	7.9	13.9	2.4	66	72.5	7.0	1.9	16.1
4	13.6	20.5	7.1	63	42.0	4.5	1.6	13.0
5	19.0	24.9	13.7	70	108.0	10.0	1.3	13.5
6	22.8	27.9	18.4	74	188.5	35.5	1.4	15.9
7	27.7	33.5	23.0	70	69.5	25.0	1.3	17.3
8	27.0	33.0	22.8	72	153.0	21.5	1.4	23.1
9	22.3	27.4	18.0	75	115.0	11.5	1.2	23.0
10	17.1	22.8	12.3	76	156.0	17.0	1.2	13.3
11	10.4	16.7	5.3	74)	70.5	5.5	1.1	12.5
12	5.9	10.9	1.6	73	46.0	4.5	1.4	16.8

資料：奈良地方気象台「奈良県の気象」 (注) 欠測があったため精度が劣る統計値には) をつける。

県 内 各 地 の 気 象

(平成13年)

気象項目別	奈 良	針	大宇陀	五 條	上北山	風 屋
年平均気温 °C	15.1	12.3	12.9	15.0	13.6	13.6
日最高気温(年平均) °C	20.1	16.9	18.3	20.5	19.3	19.0
日最低気温(年平均) °C	10.6	7.8	7.9	10.1	9.2	9.4
年間降水量 mm	1,190	1,487	1,361	1,185	2,410	2,419

資料：奈良地方気象台「奈良県の気象」

奈良県で感じた主な地震

(平成13年)

月 日	発現時分	震 度				震 央 位 置		深さ km	マグニ チュード	震 央 地 名
		奈良	平群	桜井	大淀	東 経	北 緯			
1月6日	11時48分	1				137度05分54秒	35度22分30秒	48.2	4.6	岐阜県美濃東部
1月12日	08時00分	2	1	1	1#	134度29分30秒	35度27分48秒	10.4	5.4	兵庫県北部
1月20日	05時19分	1				134度28分48秒	35度30分06秒	12.3	4.7	兵庫県北部
1月20日	07時23分	1				134度29分24秒	35度29分36秒	11.4	4.5	兵庫県北部
1月26日	08時42分	2				135度40分42秒	35度05分00秒	14.1	3.9	京都府南部
2月23日	07時23分	1		1		137度33分48秒	34度44分36秒	39.6	4.9	静岡県西部
3月24日	15時27分	2		1	1	132度42分30秒	34度07分12秒	51.3	6.7	安芸灘
4月3日	23時57分	1				138度06分30秒	34度59分42秒	33.2	5.1	静岡県中部
4月15日	17時54分			1		135度31分18秒	33度42分00秒	15.9	3.7	和歌山県南部
6月1日	00時41分	1				138度07分12秒	34度58分18秒	31.9	4.8	静岡県中部
8月25日	22時21分	3	1	2	2	135度39分36秒	35度08分48秒	9.5	5.1	京都府南部
9月13日	05時42分	1		1	1	136度13分00秒	35度50分36秒	44.8	4.4	熊野灘
9月22日	18時10分	1				136度55分48秒	35度01分54秒	40.7	4.2	愛知県西部
9月27日	18時14分	1		1		137度07分00秒	34度52分00秒	15.3	4.3	愛知県西部
10月2日	21時14分	1			1	135度20分06秒	33度25分12秒	24.5	4.6	紀伊半島沖
10月15日	01時53分			1		135度25分24秒	33度49分36秒	23.1	4.3	和歌山県南部

資料：奈良地方気象台「奈良県の気象」

(注) 各要素は精密調査の結果により後日修正されることがある

有感地震観測回数 奈良市半田開町：14回 平群町鳴川：2回
 桜井市池之内：8回 大淀町椋垣本：5回
 #は移設前の観測点(大淀町土田)での計測です。